

Microchip、同軸ケーブル使用で強力、ロバスト、低コストな 車載インフォテインメント ネットワーク向け MOST150 トランシーバを発表

MOST[®]規格に完全準拠し、ロバストな物理層と実証済みの電磁両立性を備えた
インフォテインメント ネットワーク アーキテクチャ

2015 年 9 月 8 日[NASDAQ:MCHP] — マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP
ソリューションのトッププロバイダである Microchip Technology Inc.(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田
洋介 以下 Microchip 社)は本日、業界初の MOST150 同軸トランシーバを発表しました。[OS82150](#) は同軸ケー
ブルドライバと同軸ケーブルレシーバを小型の 4x4 mm QFN パッケージに統合しています。これにより、最新の
MOST150 規格車載インフォテインメント ネットワークで同軸ケーブルが使えるようになりました。

車載インフォテインメント ネットワーキングのデファクト スタンドダードである MOST[®]テクノロジーの詳細は
<http://www.microchip.com/MOST-090115a> を参照してください。

「OS82150 同軸トランシーバは、Microchip 社の MOST150 ネットワーク ソリューションの幅を広げまし
た」と Microchip 社車載情報システム部門担当副社長の Dan Termer は述べています。「これにより、効率的な
インフォテインメント ネットワークの実装に向けた新しい魅力的な選択肢が 1 つ増え、MOST150 テクノロジーへの
既存の投資を無駄にせず光ケーブルから同軸ケーブルへ移行できます。OS82150 は設計への組み込みが容
易で、総システムコストも低減できます。」

OS82150 はカーナビ、アンテナ モジュール、アンプ、チューナ、Blu-ray[™] プレーヤ、リアシート エンター
テインメント、メータクラスタ、ヘッドアップ ディスプレイ(HUD)、カメラ等で構成される強力な車載インフォテインメ
ント システムに対する市場ニーズに応えます。MOST ネットワーキング テクノロジーは、これらマルチメディア エン
ターテインメント機能を分散システムとして車両内の各種装置に実現するための手段を提供します。OS82150
はイコライザ機能を持つ同軸ケーブルレシーバを内蔵しており、各種ケーブルの初期ケーブル損失に対しても経
時変化による損失に対しても常時補償を行う事により、ロバストで信頼性の高いネットワーク接続を実現します。
OS82150 は車載グレードの電磁両立性(EMC)を考慮して設計されており、電磁放射を最小限に抑えながら車
載レベルの電磁妨害(EMI)への耐性を備えているため、容易に MOST150 ネットワークを車両内に構築できま
す。

OS82150 は Microchip 社の OS81110 や OS81118BF 等の MOST150 インテリジェント ネットワーク
インターフェイス コントローラ(INIC)とシームレスに接続して、既存の設計に容易に組み込む事ができます。さら
に、OS82150 の信号およびタイミング仕様は MOST 物理層仕様に準拠しており、確実な相互接続が可能です。

OS82150 同軸トランシーバのその他の機能として、信号検出による復帰をサポートした低消費電力ス
リープモードがあり、消費電力の削減および車載 ECU(電子制御ユニット)の電源管理に役立ちます。独立した送
受信チャンネルをサポートしているため、拡張性とスケーラビリティに優れたリング型ネットワーク構成が可能で
す。3.3 V の単一電源で動作するため、必要な電圧レベルが 1 つで済む事も設計が容易な理由の 1 つです。

開発サポート

OS82150 を使った開発と迅速な商品化を支援するため、K2L 社が [OS81110 cPhy 評価用ボード](#)と K2L 社の [OptoLyzer® MOCCA Bundles](#) を提供します。OS81110 cPhy 評価用ボードは、それだけで 1 つの MOST150 ネットワーク デバイスをそのまま構築できます。基板上の OS85650 I/O コンパニオン チップ(IOC)が提供する拡張 I/O ポートにより、アプリケーションの柔軟性が向上します。OptoLyzer MOCCA Bundle は、OptoLyzer Suite グラフィカル ユーザ インターフェイス(GUI)と OptoLyzer MOCCA マルチバス ハードウェア インターフェイスを組み合わせ提供しています。

在庫/供給状況

OS82150 は、4x4 mm QFN パッケージでサンプル出荷と量産出荷を開始しています。詳細は Microchip 社または正規販売代理店にお問い合わせ頂くか、Microchip 社のウェブページ (<http://www.microchip.com/OS82150-090115a>)をご覧ください。本プレスリリースに記載された製品をご購入頂くには、Microchip 社または正規販売代理店にご連絡ください。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- 製品画像: <http://www.microchip.com/Chip-Graphic-090115a>
- ブロック図: <http://www.microchip.com/Block-Diagram-090115a>

Microchip 社の最新情報をぜひフォローしてください。

- Microchip 社製品ニュースの RSS フィード: <http://www.microchip.com/RSS-090115a>
- Twitter: <http://www.microchip.com/Twitter-090115a>
- Facebook: <http://www.microchip.com/Facebook-090115a>
- YouTube: <http://www.microchip.com/YouTube-090115a>

Microchip 社について

Microchip 社(NASDAQ:MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションで、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社のウェブページ (<http://www.microchip.com/Homepage-090115a>)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、MOST、OptoLyzer は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他本書に記載されている商標は各社に帰属します。

タグ/キーワード: 同軸、コネクティビティ、INIC、MOST、MOST150、エンフォテインメント、同軸トランシーバ、OptoLyzer

Microchip、MOST150 同軸トランシーバを発表
3-3-3-3

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

高田、竹房 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 高田もしくは竹房まで電話(03) 3571 5236 またはメール yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。